

## 令和元年度教育研究活動報告書

氏名	塚本真紀	所属	塚本真紀
学位	博士（学術）	職位	教授
専門分野	心理学		

I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	心理学入門、現代社会と人間行動、発達と学習、カウンセリングの理論と方法、教職実践演習、教育臨床実習、教育実習Ⅰ、教育実習Ⅱ		
大学院			
II 研究活動			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）比喩理解・生成過程の個人差に関する検討			
（2）経験学習におけるリフレクション・プロセスの検討			
（3）心配が予定のプランニングと遂行に及ぼす影響			
本年度を含む過去3年間の研究業績 R1・H30・H29			
R1 〈論文〉「読書体験共有活動の有効性－行動分析学からとらえた読書活動推進効果－」 『尾道市立大学教職支援センター紀要』、2020年、111-114。			
H30 〈論文〉「文章作成時の文脈展開がその後の文章理解に及ぼす影響－身体感覚表現を用いた検討－」 『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第17号、2019年。 〈その他〉「平成30年度日本文学科フィールドワーク報告書」『尾道文学談話会会報』、第9号、2019年2月発行。 〈その他〉「尾大教ボラ2018－尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告－」 2019年3月発行。			
H29 〈その他〉「江戸川乱歩『心理試験』の心理学」『尾道文学談話会会報』、第8号、2018年2月発行。 〈その他〉「尾大教ボラ2017－尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告－」 2018年3月発行。			
H28以前の主な研究業績			
（1）〈論文〉「学生主導による「子どもの学びの支援」－アウトリーチ型教育活動実践に向けての話し合い過程の分析－」 『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第14号、2016年。			
（2）〈その他〉 「尾大教ボラ2015－尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告－」 2016年3月発行。			
（3）〈その他〉 「きつねとたぬきの潜在的印象」 『尾道文学談話会会報』、第5号、2015年。			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H29・H30・R1			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
日本心理学会 日本認知心理学会 日本認知行動療法学会（令和2年度学術大会準備委員～令和2年9月13日まで） 中国四国心理学会			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）尾道市美木中ブロック合同研修 「読書意欲を高める読書指導～ビブリオバトルを読書につなぐ～」、於尾道市立美木原小学校			
公開講座	0回		
講演会	1回		
出前授業	0回		
その他（ ）	回		
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	尾道市男女共同参画推進懇話会委員	委員	1回
（2）尾道市以外			